

『文章がうまくなる』

マンガ・イラスト/関和之 旺文社

文章を書くことは、大人になってからも、さまざまな場面で必要になります。楽しく自信を持って文章を書くための基本的なルールとコツがわかります。



『こどもブッダのことは』

監修/斎藤孝 日本図書センター

ずっとむかし、インドで仏教をはじめた人「ブッダ」。ブッダのことは、自分のところをしっかりと見つめ、まわりの人と協力しながら生きていくためのチカラを与えてくれます。



『みんなが知りたい！』

世界と日本の「戦争遺産」

メイツ出版

戦争によって悲しい歴史がきざまれている「戦争遺産」。日本の戦争遺産「原爆ドーム」から、世界の戦争遺産までカラー写真で紹介しています。



『コミック版世界の伝記』

アガサ・クリスティー

漫画/瑞樹奈穂 監修/北澤和彦 ポプラ社

『名探偵ポアロ』や『ミス・マーブル』を生み出した「ミステリーの女王」アガサ・クリスティー。彼女はどんな時代を生き、なにを考えたって名探偵を作り出したのかな。



推理作家のなぞをとときあかせ！

『もっと知りたい！ お年よりのこと 4 やってみよう、ボランティア』

監修/服部方里子 岩崎書店

おじいさん、おばあさんといっしょに暮らしたことはありますか？ 生活をともにしていない人も、これからお年よりの方たちと接することがふえていくなかで、お年よりのふれあいやボランティアなどを学んでみましょう。



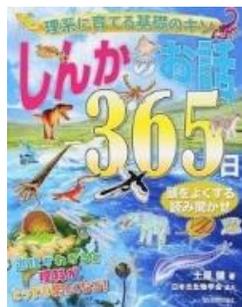
3年生
4年生

すっかりすずしくなって、過ごしやすい季節になりましたね。みんな、かぜをひいたりしていないかな？
あたたかいココアやお茶を飲みながら、おうちでゆっくり本を読むのもたのしいですよ。わくわく、ときどき、ものしりになれる本までいろいろあります。
読書の秋、図書館ですてきな本にであえますように☆

『しんかのお話 365 日』

著/土屋健 協力/日本古生物学会 技術評論社

35億年にわたる生命の歴史が365のお話で紹介されています。生き物の化石や恐竜など、進化がわかると理科がとっても楽しくなりますよ！



『知ろう！ 防ごう！ インフルエンザ2 インフルエンザの予防と対策』

監修/田代真人 岩崎書店

インフルエンザから身をまもるために、わたしたちができることはなにか。正しいマスクのつけ方や手の洗いや、また、インフルエンザにかかってしまったとき、どうすればよいかを、わかりやすく説明しています。



『見学！ 日本の大企業 キッコーマン』

編さん/こどもくらぶ ほるぷ出版

江戸時代からしょうゆをつくり続け、戦争のときの原料不足で苦しい時期を経験しながらも、さまざまな調味料を生産し世界一のしょうゆブランドとなった「キッコーマン」。その発展のすがたをみてみましょう。



『世界に誇る日本の世界遺産 4』

法隆寺/古都奈良

監修/西村幸夫

文/青木滋一 ポプラ社
日本で最初の世界遺産「法隆寺」と「古都奈良の文化財」の歴史やふしぎを、



写真とともにわかりやすく紹介しています。京都からすぐ近くにある奈良のことを調べてみましょう。

『ジム・ボタンがやってきた』

ながさきゆっぴん
さく/ミヒヤエル・エンデ 長崎出版

ある日小さなフクラム国にやってきた
ふしぎな小包。郵便屋さんも、機関士の
ルーカスも、古い機関車のエマも、
王さまでさえ誰に
届ければいいのか
わかりません。

いったいながが入って
いるのかな？



3年生
4年生



『双子探偵ジーク&ジェン①』

魔のカーブの謎』

著/ローラ・E・ウィリアムズ 早川書房
双子のジークとジェンが手伝っている



おばさんの宿に次の校長
先生候補がずらりと5
人。だけど彼らがやって
きてから奇妙な事件が起
こるように。息ぴったり
の双子コンビが捜査に
乗り出す！



『怪盗ゴースト』

呪われた首飾り』



作/きざきかおる 新風舎
白い仮面、はためくマ
ント、盗むものはいわ
くつき。その名は怪盗
ゴースト！ 彼が狙う
えものはすべて幽霊か
ら依頼されたもの。
迷える幽霊たちの悩みを解決するため
今夜も怪盗ゴーストが現れる！

『はじめてのミステリー』

名探偵登場！ ミス・マーブル』

著/アガサ・クリスティー 汐文社

ちょっとせんさく好きでおしゃべりだけど、庭いじり
と編み物が好きなおだやかなおばあちゃん、
ミス・マーブル。

実はどんなふしぎな事件でも、身近な人たちの言葉や
ようすを見るだけで、さらっと解決してしまう、すごい
名探偵なのです！



『竜退治の騎士になる方法』

作・絵/岡田淳 偕成社

学校にしのびこんだぼく
と幼なじみの優樹が教室
で出会ったのは、中世の
騎士みたいなマントに剣
と盾を持った男の人。彼
は「おれは、竜退治の騎士やねん」と
名乗るけれど、竜なんか、いてへんやん
か。「竜」の本当の意味がわかったと
き、ぼくらの世界は変わりはじめる。



下京図書館

〈場所〉

下京区の**新町通**と**松原通**が交わるところを南に少し行ってね。

修徳公園の東側にあります！

〈あいている時間〉

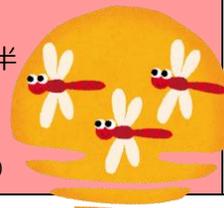
月・水～金曜日

午前9時半～午後7時半

土・日曜日・祝日

午前9時半～午後5時

(火曜日はおやすみ！)



『ゆうれい作家はおおいそがし』

オンボロ屋敷へようこそ』

文/ケイト・クライス ほるぷ出版

有名作家のムッツリーは気むずかしいおじいさん。

オンボロ屋敷を借りて静かに新作を書く……はずでし

たが、屋敷には画家志望の少年と猫、それに

女性のゆうれいが住んでいて——!?

手紙やメモ、新聞記事とイラストだけで

できたわくわくする本！



『靴屋のタスケさん』

かどのえいこ もりたまき
作/角野栄子 絵/森環 偕成社

町に新しくやってきた靴屋のタスケさん。

タスケさんが靴を直すようすは楽しくて魔法みたい。タスケさん、今は靴を作っていないみたいだけど、わたしもタスケさんの作った靴をはいてみたいなあ。

